

さいたま市では、令和4年度からコミュニティ・スクールを全校実施しています。
大久保小学校におけるコミュニティ・スクールにかかる取組等について、皆様にお知らせします。

コミュニティ・スクールって？

そもそも、「コミュニティ・スクール」って何でしょう。



コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置した学校のことです。
この協議会は、地域住民代表、保護者代表、学校関係者代表によって構成し、学校運営や必要な支援に関する協議を行います。



ねらい

- ☆教職員と地域や保護者の方々など、「地域総がかりで子どもたちを育む」
- ☆学校を核として「地域を元気にする」

具体的には・・・

「子どもたちに、どんな力を身に付けさせたいか」、
「そのために学校・家庭・地域がそれぞれ担って取り組めることは何か」
などについて話し合います。

裏面では、
「第1回学校運営協議会」
での委員の皆様との話合い
の様子をお伝えしています。



第1回学校運営協議会

5月29日開催

- (1) 児童の実態等を踏まえた令和8年度の学校運営に関する基本的な方針を説明し、委員の皆様にご承認いただきました。
- (2) 以下のテーマについて各々が書き出し、それをもとに小グループに分かれて話し合いました。

テーマ

「地域に根ざし、地域に愛され、地域とともに育つ」
「思いやりとやさしい心があふれる」学校に向けて、
家庭、地域、学校それぞれの現状等

協議会では、児童会の計画委員の子どもたちも、活動内容について報告をしました。

熟議する中で、次のようなことが話題にあがりました。

登校時に児童にあいさつをすると、班長さんだけでなく、班員一人ひとりが目を見てあいさつをしてくれるようになりました。

高学年が下の学年の子の面倒をよく見てくれます。
ボランティア活動では、協力的な家庭や地域の方が多いです。

協議会後には、地域の方との会食を行いました。

今回の熟議の内容を、児童会の計画委員の子どもたちとも共有し、大久保の地域だからこそできる学校、地域、保護者の皆様と連携した取組を充実させていきたいと考えています。

